

◇ 資源ごみの分け方と出し方 ◇

資源になる「缶類」とは？

区分	品 目	利用方法
缶 (飲料・食料)	● 菓子や粉ミルクなどの缶 ● 清涼飲料水の缶 ● 酒類の缶 ● 缶詰の缶 ※一斗缶は不燃ごみとして出してください。	主にアルミ缶・スチール缶や自動車部品等としてリサイクルされています。
スプレー缶	● ヘアスプレーや消臭スプレーなどのスプレー缶 ● カセットガスボンベ	

※アルミ・スチールは同じ回収箱に入れてください。

飲料・食料等の缶とスプレー缶に分けて回収箱に入れてください。

出し方

1 出す前に

- 飲料や食料等の缶などの場合 **きれいに洗って、中をすすぐ**
汚れていると資源にならず、虫などがわく原因になります。
- スプレー缶の場合 **中身を使い切りノズル等を外す**
中身の残っているものは、火気のない風通しのよい屋外で、先端部をガス抜きキャップやコンクリートなどに押し付けてガスを抜いてください。(※危険なので穴は開けないでください)

※どうしても中身が出し切れないものは清掃工場へ直接お持ち込みください。

2 缶類収集日の朝6時から8時までに回収箱に分けて入れる

品目ごとに分けて入れてください。



資源ごみとして出せないもの

- 洗っていないもの・汚れているもの(中身の残っているもの)
- なべ、やかん、くぎやアルミホイルなどの缶以外の金属製品

このようなごみは、**不燃ごみとして出してください。**

なお、飲料や食料品の缶などを不燃ごみとして出す場合も**必ず中身を使い切ってください。**

資源になる「びん類」とは？

区分	見分け方	利用方法
生きびん	● 一升びん(茶色又は緑色でラベルのあるもの) ● ビールびん(国産に限る) ※ラベルのはがれたものは、茶びん、透明びん又はその他びんとして出してください。	洗って再使用しています。
茶びん	● 茶色のびん ● 茶色のすりガラスの一升びん ● 茶色の生きびんでラベルのはがれたもの ※黒色のびんはその他びんとして出してください。	加工してびん等としてリサイクルされています。
透明びん	● 無色透明の一升びん ● 調味料などの無色透明びん ● 無色透明の生きびんでラベルのはがれたもの ※すりガラスのびんでも無色透明であれば対象となります。	加工してびん等としてリサイクルされています。
その他びん	● 青みがかったびん ● 緑のすりガラスの一升びん ● 黒・青・緑・黄色などのびん	建設資材や路盤材等としてリサイクルされています。

出し方

1 ふたを取る

金属製のふたは資源ごみの缶(飲料・食料)へ。プラスチック製のふたは資源ごみのプラスチック類へ。コルクは可燃ごみへ。

2 きれいに洗って、中をすすぐ

汚れていると資源にならず、虫などがわく原因となります。

3 びん類収集日の朝6時から8時までに回収箱に分けて入れる

品目ごとに分け、割れないように気を付けてください。(割れたびん類は不燃ごみです。)



資源ごみとして出せないもの

- 乳白色の化粧品のびん
- ほ乳びん
- 農薬・劇薬の入っていたびん
- ビー玉が取り出せないラムネびん
- ビー玉
- 果実酒等を作るために市販されているびん
- びん以外のガラス製品(蛍光灯・電球・ガラス・鏡など) などは

材質が異なりますので、不燃ごみとして出してください。

なお、不燃ごみとして出す場合も必ず中身を使い切ってください。

資源になる「紙類」とは？

区分	見分け方	利用方法
新聞	● 新聞紙 ● チラシ広告 ※新聞紙の中にチラシ広告が混じっていても構いません。	主に新聞紙やコピー用紙としてリサイクルされています。
雑誌	● 週刊誌 ● 漫画本 ● カタログ類 ※薄くても背の部分を綴じてあるものは雑誌となります。	主に雑誌や菓子箱としてリサイクルされています。
ダンボール	● ダンボール(断面が波形のもの) ※留め金、ガムテープはついていても構いません。	主にダンボールとしてリサイクルされています。
飲料用紙パック	● 牛乳の紙製容器 ● ジュースなどの紙製容器 ※内側がアルミコーティング(銀色)のものは雑紙です。	主にトイレットペーパーとしてリサイクルされています。
雑紙	● 上記4つ以外の紙全般 包装紙・紙袋・菓子等の箱・コピー用紙・ハガキ・封筒(窓フィルムははがす)・画用紙・ガムテープの芯・ラップの芯・内側が銀色の紙パック・シュレッダーした紙	主にダンボールとしてリサイクルされています。

※ガムテープ・梱包用ラップなどでまとめてはいけません。ビニールひもなどで十字にしばってください。

出し方

1 出す前に

- 新聞 新聞販売店から配られた紙袋に入れるか、ひもで十字にしばる
- 雑誌 同じ大きさのものをまとめてひもで十字にしばる
- ダンボール 箱になっているものは開いてひもで十字にしばる
- 飲料用紙パック きれいに洗って中をすすぎ、乾かし開いて、ひもで十字にしばる
プラスチックの注ぎ口は取り除いてください。
- 雑紙 紙袋に入れて、中身がでないように、ひもで十字にしばる
シュレッダーした紙は、中身の見える程度のレジ袋等に入れてください。

2 紙類収集日の朝6時から8時までに資源ごみステーションに出す

収集日が雨の場合は次回を待つか、中身の見える程度のレジ袋等に入れ、濡れないようにしてください。



資源ごみとして出せないもの

- 汚れているもの
- 臭いのついた紙箱
- 濡れているもの
- ティッシュ
- 写真
- 緩衝材
- 点字用紙
- プラスチックフィルムやクリップ付きのもの
- 米袋
- 圧着はがき(のりなどが付着したもの) など

このようなものは、**可燃ごみとして出してください。**

資源になる「繊維類」とは？

区分	見分け方	利用方法
繊維類	● 衣料品で汚損のないもの Tシャツ・ポロシャツ・肌着・ジャージ・ジーパン・ジャンパー・コート・ジャケット・トレーナー・ハンカチ・フリース・帽子・セーター・マフラー など	外国で中古衣料として再使用されます。

※衣料については、衣類全般（人が身につける衣料全般）が対象となります。

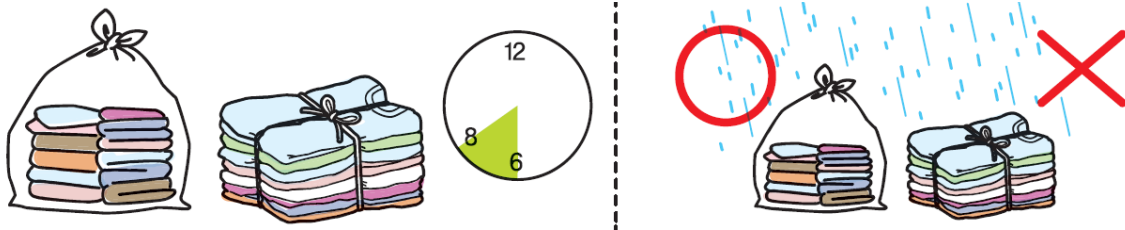
出し方

1 透明な袋に入れるか、ひもで十字にしぼる

ボタンやファスナーを外す必要はありません。

2 繊維類収集日の朝6時から8時までに資源ごみステーションに出す

収集日が雨の場合は、次回を待つか、透明な袋等に入れ濡れないようにしてください。



資源ごみとして出せないもの

- 破れや穴のあるもの
- 汚れやシミがついているもの
- ゴム製品
- 雨ガッパなどのビニール製品
- 裁断くず
- ぬいぐるみ
- 枕
- 和服
- 浴衣

このようなものは、**可燃ごみとして出してください。**

※指定袋に入らないものは粗大ごみとして出してください。

- 布団
- 防水シート
- カーテン
- じゅうたん
- カーペット

このようなものは、折りたたんでひもで十字に縛って指定袋に入れば、

可燃ごみとして出せます。

※指定袋に入らないものは粗大ごみとして出してください。

古着の「リサイクル」

まだ利用できる衣類は、資源ごみ以外にも

フリーマーケット

リサイクルショップ

の活用も検討されてはいかがでしょうか？



資源になる「プラスチック類」とは？

さらなるごみの再資源化を図るため、従来資源ごみとして出していた「容器包装プラスチック

」に可燃ごみとして出していた「プラスチック製品」を加え、新たに「プラスチック類」とし

て資源ごみとして出していただきます。見分け方は以下のとおりです。

区分	見分け方	利用方法
容器包装 プラスチック 	商品ラベルにプラ表示のある食料等の容器として使用されていたもの ● ポリ袋・ラップ類 菓子やパンの袋・スーパーのレジ袋・納豆のパックフィルムなど ● トレイ・パック類 魚の発泡トレイ・卵のパック・洗剤の詰め替えパック など ● カップ類 カップ麺の容器・ゼリーやプリンなどの容器 など ● ボトル類 油や洗剤の容器 など ● 容器のふた びんやペットボトルのプラスチック製のふた など ● チューブ類 マヨネーズや練りわさびの容器 など ● その他 みかんの網袋・緩衝材として使用された発泡スチロール など 	工業用パレットや日用のプラスチック製品としてリサイクルしています。
プラスチック 製品	汚れなどの付着がない 100%プラスチック素材の製品のうち、一辺の長さが 50 cm未満で厚さが5mm未満の製品。 ● 使い捨てプラスチック ストロー、スプーン、ポリ袋、ラップフィルム など  ● その他のプラスチック製品 クリアファイル、計量カップ、化粧品容器トレイ、コップ、皿、下敷き、スポンジ、洗面器、タッパー、バケツ、発泡スチロール、ハンガー、ファイル、プラスチック容器 など 	

出し方

1 きれいに洗って乾かす

汚れていると資源にならず、虫などがわく原因となります。

2 中身の見える程度のレジ袋等に入れる

ペットボトルとは分けてください。容器包装プラスチックとプラスチック製品はまとめて袋に入れて構いません。

3 プラスチック類収集日の朝6時から8時までに資源ごみステーションに出す

軽いのでネットをかけるなど飛散防止の措置を行ってください。ペットボトルとは分けて置いてください。



資源ごみとして出せないもの

- 汚れの落ちないもの ● 中身が残っているもの
- 100%プラスチック製ではないもの
- 1辺の長さが 50 cm、素材の厚さが 5 mm以上のもの

このようなものは、**可燃ごみ**または**粗大ごみ**として排出ください

※電池が使用されているものは、**電池を外し可燃ごみ**として排出ください

- 在宅医療などで使用した注射器やプラスチック製品(P21)
(注射器や注射針:処理困難物、容器やチューブ:可燃ごみ)
- セラミック製のもの(不燃ごみ)(P7)
- 強化プラスチック(FRP)(処理困難物)(P21)

このようなものは、該当ページを参照いただき、**適正に排出ください**

資源になる「ペットボトル」とは？

区分	見分け方	利用方法
ペットボトル  PET	商品ラベルにPET表示のある飲料等の容器として 使用されていたもの ジュース・ミネラルウォーター・お茶・みりん・醤油・酢・酒類・ ドレッシング・めんつゆ など	主にペットボトル、洋服 等にリサイクルされて います。

※ラベルにマークがあれば色、大きさ、形を問いません。

※ラベルははがさなくても構いません。大型ボトルの取っ手はついたままで構いません。

注意！

ペット(PET: ポリエチレンテレフタレート)でできた容器であっても  マーク
 のついているものは、容器包装プラスチックとなりますので、リサイクルマークを確
 認のうえ、分別してください。

出し方

1 ふたを取る

金属製のふたは資源ごみの缶(飲料・食料)へ。プラスチック製のふたは資源ごみのプ
 ラスチック類へ(P15～16)。

2 きれいに洗って、中をすすぐ

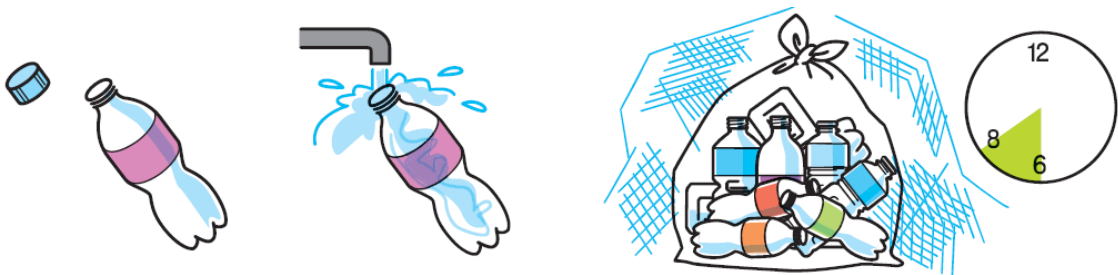
汚れていると資源にならず、虫などがわく原因となります。

3 中身の見える程度のレジ袋等に入れる

プラスチック類とは分けてください。

4 ペットボトル収集日の朝6時から8時までに資源ごみステーションに出す

軽いのでネットをかけるなど飛散防止の措置を行ってください。プラスチック類とは分けて
 置いてください。



資源ごみとして出せないもの

汚れているものやふたのついたままのものは、**可燃ごみ**です。